Don't be gloomy, stay groovy! ふさぎ込まず、元気でいよう！

校長　桑野　啓子

１１月７日（土）には運動会、１４日（土）には１０周年記念祭を実施することができました。年度当初には想像できなかったイレギュラーなことばかりの２０２０年ですが、保護者のみなさんのご理解とご協力により、分散型の半日運動会を実施することができました。体育授業での練習の成果を精一杯発揮して、曇天がさわやかな晴天にも思えるほど、１年から９年までの児童生徒の輝く姿が見られました。

１０周年記念祭では、記念祭実行委員会のみなさん、PTA 役員、広報委員のみなさんのお力添えのもと、在校生は教室でオンライン参加の形で、ご縁のあったみなさんと卒業生のみなさんを体育館にお迎えして、記念祭を行うことができました。「つながり～これまでの１０年、これからの１０年～」のテーマの通りに、彩都のまちびらきから始まった彩都の丘学園のこれまでの１０年をなごやかにしみじみと振り返ることができました。当日のごあいさつでも申し上げましたが、小規模時代には保護者のみなさんが学園を助けてくださったこと、大規模になった今も保護者、地域のみなさん、「ぷちサポ」さんが、いつも学園をあたたかく見守ってくださり、子どもたちをご支援くださっていることに感謝の思いでいっぱいです。これからの１０年も、多くの方々のお力をおかりして、「学ぶ、鍛える、つながる」彩都の丘学園でありたいと考えています。とくに「つながり」は本学園の最も大切なキーワードです。つながっていくためには、互いの良さを認め合い、よく話をして、知恵をだしあって、こころをひとつに力をあわせる必要があります。これまでの１０年がそうであったように、これからの１０年も、子どももおとなも、ここ、彩都に集うみんなのつながりをより一層深めていけますよう、心よりお願い申し上げます。

１０周年にあたり、子どもたちも知恵を出し合いました。代表委員会のみなさんによる「１０周年に、みんなで何かやりたい」という意見から①３８クラスによる校歌手話リレー②校歌合唱団の取組を行うことができました。全教職員も子どもたちと気持ちをあわせて、１５００名ほどの航空写真も完成させることができました。保護者・地域の方々も「１２０００枚のモザイクアート」で１０周年に参加してくださったこともうれしいことでした。そして体育館には、業者さんも「この大きさは全国一番！」とおっしゃるほどの「校歌レリーフ」を作り設置してくださいました。PTA さんはお祝いに「彩都ブルーのタオル」を運動会に間に合うよう、在校生と卒業生の全員分をくださいました。１０周年にあたり、多くのみなさんとのつながりのありがたさを再認識いたしました。どんなに大変な状況下においても子どもたちと感謝の気持ちを忘れることなく、保護者地域のみなさんとは「子どもたちのために」の一心で、ともに励まし合いながら、進んでいきたいと強く願う１０年目の彩都の丘学園です。

来る３学期もこの新しい生活様式の中で、子どもたちが安心して過ごせる学園であるために、引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

10th Anniversary
We'll be good friends forever